

115番による信書の送達サービス受付への 接続方法について

KDDI株式会社

2008年5月22日

KDDI回線からの115接続状況

サービス分類	サービス例	115接続
<p>固定電話 (0AB～J)</p>	<p>ひかりone メタルプラス電話 ケーブルプラス電話 光ダイレクト</p>	<p>設置場所によりNTT東・西の 「115」に接続</p>
<p>携帯電話 (080/090)</p>	<p>au</p>	<p>発信地によりNTT東・西の 「115」に接続</p>
<p>IP電話 (050)</p>	<p>KDDI-IP電話 @niftyフォン-K BIGLOBEフォン(KD) 等</p>	<p>非対応</p>

115による信書便事業者選択方式の例

	方式の種類	
	事前登録方式	発信時選択方式
概要	電話回線毎に115発信で接続する電報・信書便事業者をあらかじめ登録・設定	115発信の都度、プッシュダイヤル等により電報・信書便事業者を選択
信書便事業者への発信方法	115発信であらかじめ指定した事業者につながる	例えば、115発信するとガイドンスが流れ、それに従って、事業者の番号をプッシュダイヤルすると、対応する事業者につながる
備考	事前登録がない場合の初期設定は、NTTの電報※	操作方法・事業者番号等を事前周知

※ アンケート結果より

事前登録方式における課題

- お客様からの事前登録申込みの受付け、通信事業者（NTT、KDDI等）への設定依頼・解除の枠組み
- NTT以外の信書便事業者を事前登録している場合であっても、NTTの電報へ接続することができるようにする仕組み
- 通信事業者の交換設備・業務システム等の改修

発信時選択方式における課題

- 制度の運営、すなわち事業者の参加・脱退、ガイドンスの内容(紹介する順番等)などについて調整する枠組み
- 選択可能な信書便事業者が多くなった際の、ガイドンス長時間化による利便性の低下
- 従来と使い方が変わることに関する、電話ユーザに向けた十全な周知
- 通信事業者の交換設備・業務システム等の改修

Designing The Future

